

愛知東邦大学 シラバス

| | | | |
|--------------------|--------|-----------------------------|----|
| 開講年度(Year) | 2023年度 | 開講期(Semester) | 後期 |
| 授業科目名(Course name) | 専門演習Ⅱ | | |
| 担当者(Instructors) | 吉村 美路 | 配当年次(Dividend year) | 3 |
| 単位数(Credits) | 2 | 必修・選択(Required / selection) | 必修 |

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

後期ゼミでは、前期で学んだ「消費者心理と組織のあり方」を、皆さん一人一人の個人に落とし込んで考えていきます。自身のアイデンティティと、職業人として「どうありたいか」を自身に問いかけてもらいます。最終的に自身の興味と適性を把握し、より自分らしく社会貢献できる社会人としての道を、模索して頂きます。 ※授業は基本対面で実施しますが、コロナ禍が悪化した際や濃厚接触者発生等、必要と判断した際には速やかにビデオ会議システム(meet等)を利用したオンライン講義に切り替えます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

| | |
|---------------------|--|
| 授業形態(Class form) | 演習 |
| 授業の方法(Class method) | 学外活動・講義・演習の方法をとります。 グループワークや、必要に応じてディスカッションも交えながら進めていきます。 |

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

| 回数(Num) | テーマ(Theme) | 内容(Contents) | メディア区分(Media) |
|---------|--------------------------|--|--------------------------|
| 第1回 | オリエンテーション | 後期ゼミの運営方法についてルールの説明と相談 全体スケジュール共有、夏季IS体験共有会 | <input type="checkbox"/> |
| 第2回 | キャリア形成：基本の「き」 | キャリア形成の大きなポイント：「やりたい事と得意なこと」 | <input type="checkbox"/> |
| 第3回 | 組織が求める人材Ⅰ[理論編] | 求めるものと求められるもの？：「採用試験は恋愛だ！」 | <input type="checkbox"/> |
| 第4回 | 組織が求める人材Ⅱ[ワーク1] | 業界別グループで、組織が求める人物像についてディスカッションしていきます。 | <input type="checkbox"/> |
| 第5回 | 組織が求める人材Ⅲ[ワーク1] | ワーク1の結果を踏まえ、自身の志望する会社や業界と、現時点での自分との間の乖離を確認する。 | <input type="checkbox"/> |
| 第6回 | 組織が求める人材Ⅳ[報告会] | ワーク2の学びを生かしながら、全体で結果を共有する。 | <input type="checkbox"/> |
| 第7回 | 実践活動Ⅰ：ESを作成してみよう | 自己PRに使える材料をピックアップし、志望する会社や業界に合わせた「ストーリー」を作成しよう。 | <input type="checkbox"/> |
| 第8回 | 実践活動Ⅱ：合同マナー講習会参加 | ゼミ生全員で合同マナー講習会参加 ※オンラインorリアル | <input type="checkbox"/> |
| 第9回 | 実践活動Ⅲ：合同マナー講習会振り返り | 自信のできているところ、できていないところを確認し、ペアで練習し合うワークを実施。 | <input type="checkbox"/> |
| 第10回 | 実践活動Ⅳ：合同マナー講習会成果報告会 | 全員で就活マナーをひと通り実践、最終確認する。 | <input type="checkbox"/> |
| 第11回 | 自己分析Ⅰ：適性検査を用いた自己分析を行います。 | 職業適性検査を用いた自己分析を行います。「好き」と「できること」を見ていきます。 | <input type="checkbox"/> |
| 第12回 | 自己分析Ⅱ：ワーク | 自身の適性検査結果を見て、改めて興味のある仕事や業界とマッチするか検討する。 | <input type="checkbox"/> |
| 第13回 | 行動計画Ⅰ | 志望する企業や業界の採用スケジュールを確認（秋季・冬季早期選考・企業説明会・インターンシップ・採用試験時期について） | <input type="checkbox"/> |
| 第14回 | 行動計画Ⅱ | 冬季休暇中の早期選考・企業説明会・インターンシップ・採用試験時期について確認。参加にあたっての注意事項。 | <input type="checkbox"/> |
| 第15回 | まとめ | 前期の振り返りとまとめ | <input type="checkbox"/> |

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

日常的に組織のビジネス戦略や働いている人材像について、興味関心を持つこと。【事前学習】授業のテーマについて、関連する自己の体験や印象的な事例をピックアップしておくこと（2時間程度）。【事後学習】学んだことを再確認の上、自分なりに再考すること。課題が与えられたときは、その日のうちに解決するよう心がけてください（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

提出したレポート等は適宜添削し、返却する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

| 区分(Division) | DP区分(DP division) | 内容(DP contents) |
|--------------|-------------------|--|
| 思考力・判断力・表現力 | ◆ 2019地域ビジネスDP2 | 組織において、求められる人物像やスキルを理解し、自分が習得すべき能力を把握して行動することができる。社会人として必要な態度やマナーを理解し、TPOに合わせたふさわしい振る舞いができる。 |
| 主体性 | ◇ 2019地域ビジネスDP3 | 地域の組織にできる事と、地域の組織にしかできない事を把握し、自身のキャリアがどちらの組織において、社会貢献できるかを考えることができる。自身のこれまでの経験が、目指したい組織でどのように生かせるか考え、行動することができる。 |

■成績評価(Evaluation method)

| 筆記試験(Written exam) | 実技試験(Practical exam) | レポート試験(Report exam) | 授業内試験 (in-class exam) | その他(Other) |
|--------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|------------|
| | | | 100% | |

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業の出席率・課題レポート・発表の3点で評価します。

■テキスト(Textbooks)

| No. (No.) | テキスト名など(Text name) | ISBN(ISBN) |
|-----------|---|------------|
| 1 | 教科書として購入する必要はありません。必要に応じ授業の中で書籍を紹介したり、プリントを配布します。 | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |

■参考図書(references books)

| No. (No.) | テキスト名など(Text name) | ISBN(ISBN) |
|-----------|--------------------|------------|
| 1 | なし | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |